

令和元年度

教育に関する事務の管理及び執行の  
状況の点検及び評価の結果報告書  
(平成30年度実施事業)

令和元年11月  
行方市教育委員会

## 目 次

I 点検・評価制度の概要	3
II 点検・評価の結果	4
III 教育行政評価委員の意見	6
令和元年度事務事業評価シート(平成30年度事後評価)	10

## I 点検・評価制度の概要

---

この点検及び評価は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき実施するものです。同条では、教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、報告書を作成することになっています。

### (1)目的

教育委員会が、教育に関する事務の管理及び執行状況を点検・評価することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすことを目的としています。

### (2)対象事業

本年度の対象事業は、行方市総合戦略書の体系分野別に、平成30年度に実施した事業のうち主要な事業を選定しました。

### (3)学識経験者の知見の活用

教育委員会事務局が行った点検・評価(自己評価)の内容について、選任した学識経験者3名から意見を聴き、事業の総合評価を行いました。

#### ○学識経験者

金 田 修 三 氏

平 野 善 行 氏

菊 地 かをる 氏

#### 〈参考〉

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## II 点検・評価の結果

(1)教育委員会の事業を総合戦略書の分類(下表)により記載しました。

重点プロジェクト	施 策
(2)健康で文化的なまちプロジェクト	1 健康への関心・行動を高める
(3)住みやすい地域プロジェクト	2 新しい地域コミュニティの構築
	5 市民が主体となる公共施設の運営、活用
(4)みんなで育むプロジェクト	1 切れ目のない育児相談体制の充実
	2 地域での子育て環境の充実
	4 特色を生かした教育環境の充実

※2つ以上のプロジェクトに関連する事業については、教育行政評価の観点から上記いずれかの分類に区分させていただきました。

(2)事務事業評価シートにより、対象事業ごとに「事業の目的」「事業内容」「事業の実績・成果」について担当課が記載しました。

(3)対象事業ごとに「担当者評価(1次評価)」「所属長評価(2次評価)」について担当課が自己評価し、学識経験者の意見を加味したうえで評価の決定をしました。

1次評価の方法については、事業の「妥当性」「有効性」「効率性」「公平性」の4つの評価項目の分野でそれぞれの視点を設定し、視点ごとに4段階に評価を行いました。

2次評価の方法については、今後の事業の方向性を「拡大」「継続」「改善」「縮小」「完了・休廃止」の5段階により評価し、評価した理由及び今後の取り組みとその効果について記載しました。

評価区分	内 容
拡 大	規模の拡大が適当な事業
継 続	継続実施が適当な事業(軽微改善を含む)
改 善	手法等の改善を要する事業
縮 小	規模の縮小が適当な事業
完了・休廃止	事業の休止が適当な事業又は完了した事業

(4)学識経験者からいただいた意見については、「教育行政評価委員会の意見」の項にまとめて記載しました。

(5)事業別評価結果

重点 プロジェクト	施策	事業名		評価結果				
				拡大	継続	改善	縮小	完了・休廃止
(2)健康で文化的な まちプロジェクト	1	1	社会体育振興事業			●		
	1	2	スポーツ推進委員費			●		
(3)住みやすい地域 プロジェクト	2	3	団体補助事業(生涯学習関係)			●		
	5	4	体育施設管理事業(北浦)			●		
(4)みんなで育む プロジェクト	1	5	教育相談事業		●			
	1	6	特別支援教育支援事業		●			
	2	7	青少年育成事業		●			
	4	8	ICT教育推進事業		●			
	4	9	外国語指導助手活用事業		●			
	4	10	国際教育推進事業		●			
	4	11	学校施設管理事業(小学校)		●			
	4	12	学校施設管理事業(中学校)		●			
	4	13	幼稚園施設管理事業		●			
	4	14	学校給食運営事業		●			
	4	15	社会教育総務事務費		●			
	4	16	文化財保護費		●			
	4	17	成人式事業		●			
	4	18	生涯学習事業		●			
	4	19	公民館運営事業			●		
	4	20	図書館運営費			●		
	4	21	団体補助事業(スポーツ少年団)			●		
	4	22	茨城国体選手強化支援事業		●			

### III 教育行政評価委員の意見

重点プロジェクト	施策	事業名	意見					
(2) 健康で文化的なまちプロジェクト	1 健康への関心・行動を高める	1 社会体育振興事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
			<p>今後も、市民誰もが運動を楽しむことができる市民参加型の事業として、内容の改善を図りながら継続して頂きたい。</p> <p>内容の改善点としては、高齢者の参加意欲を高めるための諸配慮(移動手段、競技種目、会場設営等)や、障害者の主体性を尊重した運動会の在り方が考えられる。</p>					
		2 スポーツ推進委員費	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
			<p>健康的で生きがいのある人生を送るためにスポーツの意義は大きく、スポーツ活動をリードする人材は大切である。その意味でスポーツ推進委員の活躍に期待したい。市関係の行事的な内容に推進委員が参加協力することに止まらず、さらに市民生活の中で一般市民に対してより地域に根ざしてスポーツ活動へのリーダーシップを発揮し、市全体のスポーツ振興を図ってほしい。その際は企画立案内容を具体的に市民に対し周知するなど、PRの工夫が必要である。</p>					
(3) 住みやすい地域プロジェクト	2 新しい地域コミュニティの構築	3 団体補助事業(生涯学習関係)	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
			<p>各団体が、多様な活動を推進できるよう補助金を目的別・世代別に有効に活用できているならば素晴らしいと思う。今後は、各団体の会計運営について何らかの報告の形ができればよいのではないかと。</p>					
	5 市民が主体となる公共施設の運営、活用	4 体育施設管理事業(北浦)	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
			<p>市民が活用する各運動施設は、なくてはならない大事なものである。施設の維持管理・修繕は重要なことであるが、費用が大きいのであれば、民間委託を考え、コスト削減するのが望ましい。</p>					
(4) みんなで育むプロジェクト	1 切れ目のない育児相談体制の充実	5 教育相談事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
			<p>教育支援センターポプラにおける教育相談員の配置や開所日の拡大による事業内容の充実が図られており、不登校児童生徒やその保護者に対する支援の充実が高く評価できる。来所相談や訪問相談等の件数からも支援対策の更なる充実を図って頂きたい。不登校の原因は児童生徒一人一人の心の問題、学校における人間関係、家庭環境等の諸要因が考えられるが一人一人の心に寄り添ったケアを図っていく必要があると考える。</p>					
		6 特別支援教育支援事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
			<p>特別支援教育が必要と考えられる児童生徒に対し、本人・保護者の希望・納得のもと適切な就学がなされることは重要であり、そのための人的資源の確保は大切である。本事業は、自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援するという視点に立ち実施されている。特別な配慮を必要とする幼児児童生徒は増加傾向にあり、特別支援教育の充実が求められるため、それぞれの教育的ニーズを把握し、関係機関や職員と連携しながら適切な教育環境が整えられることを期待したい。</p>					
	2 地域での子育て環境の充実	7 青少年育成事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
			<p>非行防止の取り組みにおいて、「児童があいさつを交わす」や「店舗での万引き減少」等の成果を上げており、今後も継続的な取り組みを図って頂きたい。また、今後の方向性にもあるが、行方市の将来を担う青少年の健全育成を推進することは大変重要な事業である。本市の少子高齢化が進む中、青少年を対象に活用を広げながら、行方市を担っていく意識の醸成に繋がる取り組みも考えていきたい。</p>					

重点プロジェクト	施策	事業名	意見					
(4) みんなで育むプロジェクト	4 特色を生かした教育環境の充実	8 ICT教育推進事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
			児童生徒の学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力を身に付けさせるための教科指導におけるICT活用(タブレット型パソコン)の考え方が取り入れられており高く評価できる。情報教育の目標と系統性を踏まえた取り組みやICT教育環境の整備にも優れた成果があり、ICT教育の充実が見られる。教員のICT活用指導力の向上や小中学校における更なるICT環境整備を推進して頂きたい。					
		9 外国語指導助手活用事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
			行方市の地域環境から考えて、国際語としての英語や外国文化に直接接する機会を確保するために各小中学校へのALTの配置拡充していくことは重要である。本事業により効果的にその環境が確保されていると見られるが、さらなる向上のため、教職員とALTとで綿密な学習計画を立て、児童生徒の理解に効果のある学習を進めてもらいたい。					
		10 国際教育推進事業	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止	
			著しく進展する国際化の中、求められる国際教育について本市の地域環境を考えると、児童生徒が直接的に体験する機会を得られることが非常に大切である。本事業はそのような場を確保する意義の大きい事業である。しかし、現時点で応募者が少ない。理由としては、事業の魅力が伝わっていないことが考えられる。そこで、体験者の発表の場を校内の文化祭のみではなく、市民にまで伝わるような機会を設ける必要がある。					
		11 学校施設管理費(小学校)	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
現況ばかりでなく、将来の状況を見通して計画を立て効率化を図りながら事業実施がなされている。特に、麻生地区の小学校は校舎等の経年劣化に十分配慮して対応していくことが必要である。今後も安定した事業遂行が望まれる。								
12 学校施設管理費(中学校)	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止		
	現況ばかりでなく、将来の状況を見通して計画を立て効率化を図りながら事業実施がなされている。LED化による効果として、消費電力の削減も見込まれる。常に安全・快適に使用できる状態を維持し、施設設備の状況の把握及び障害を持つ生徒の在籍を想定したバリアフリー化にも努めて頂きたい。今後も安定した事業遂行が望まれる。							
13 幼稚園施設管理費	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止		
	幼稚園生活を送っている園児が幼く弱い立場であるため、一層園内の施設・設備の安全管理に努めてほしいと思われる。修繕を要する箇所については迅速に対応し、事故防止につなげたい。							
14 学校給食運営事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止		
	児童生徒の望ましい食習慣の形成と食の自己管理能力を育むために学校給食の果たす役割は大きなものがある。食の多様化がすすむなか食物アレルギー等の配慮を要すべき課題にも対応がなされている。今後とも、食材の点検や衛生面に十分に配慮しながら、安心・安全で児童生徒の楽しみの場となる学校給食運営事業を継続して頂きたい。							

重点プロジェクト	施策	事業名	意見					
(4) みんなで育むプロジェクト	4 特色を生かした教育環境の充実	15 社会教育総務事務費	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
		社会教育主事及び社会教育指導員が様々な社会教育の企画運営、さらに指導者として活動し成果を挙げている。今後も学校・家庭や社会の教育力を高めていくのに必要な推進役としての人的資源確保のために必要な事業である。						
		16 文化財保護費	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
		行方市に住む者にとって、郷土の歴史や文化を理解するのは重要なことである。この地がどんな歴史を刻んできたのか、どんな文化財や資料を有しているのか、「なめかたのクニたんけん風土記」の活用を大いに推進したい。小中学生だけでなく、市民にも配布できる企画があればと考える。						
		17 成人式事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
		新成人の自主的な取り組みが継続的に実施され、ボランティア活動の定着もみられ、高く評価できる。 今後の方向性にもあるが、式典への取り組みや参加を契機に郷土愛の深まりや行方市の次代を担う意識の高まりを期待したい。						
		18 生涯学習事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
家庭や地域の教育力が低下している現在、子どもたちの生活環境も様々なに変化している。その中でも子どもたちが安全・安心な場所として過ごす「放課後子ども教室」「土曜日子ども教室」「ふれあいスタディ」の実施は素晴らしい。今後も年間の活動内容を工夫改善しながら推進していくことを期待したい。								
19 公民館運営事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止		
市民に教養の向上、健康の増進として場を提供するのは大事なことであるが、市民のニーズに合っていない講座もあるようで、今後は、アンケート等を実施し、市民が何を欲し、何を期待しているのかを把握する必要がある。魅力的な講座を提供できるよう工夫改善し、公民館全体のPRにも務めてほしい。								
20 図書館運営費	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止		
図書館は、本来の読書の提供の場というだけでなく、市民の心の拠所という側面もある。活動としてブックスタート事業からフォローアップ事業や保育園・幼稚園へのキャラバン隊と読書に親しむ流れができています。また、小中学校子育て広場への配本という事業で、子どもたちは読書の習慣化が育っている。これらの施策をなくさないように今後も見守る必要がある。図書館の魅力についてのPRの工夫はもっと行いたい。								
21 団体補助事業(スポーツ少年団)	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止		
生涯にわたって人とかわりあいながら楽しく健康な生活を送るためにスポーツ活動は大切である。その入り口としてスポーツ少年団活動は大きな役割を果たしており、楽しく魅力ある活動を展開し多くの子どもたちが参加できるようにしていくことは重要である。今後は、さらに市民の主体性を高めるため、スポーツ少年団としての見直しや子どもと保護者の考えを把握し、適切な運営ができるよう工夫改善が必要である。								



重点プロジェクト	施策	事業名		意見					
				今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 完了・休廃止
(4) みんなで育むプロジェクト	4 特色を生かした教育環境の充実	22	茨城国体選手強化支援事業	茨城国体を市民にとって意義のあるものとするため、伝統的に優れた選手を輩出してきたハンドボールやバスケットボールを中心に力を入れ支援していく必要がある。国体や東京オリンピック後も行方市のスポーツ文化として発展させていくために継続が必要である。					

## 令和元年度事務事業評価シート 目次 (平成30年度事後評価)

- 1 社会体育振興事業
- 2 スポーツ推進委員費
- 3 団体補助事業(生涯学習関係)
- 4 体育施設管理事業(北浦)
- 5 教育相談事業
- 6 特別支援教育支援事業
- 7 青少年育成事業
- 8 ICT教育推進事業
- 9 外国語指導助手活用事業
- 10 国際教育推進事業
- 11 学校施設管理事業(小学校)
- 12 学校施設管理事業(中学校)
- 13 幼稚園施設管理事業
- 14 学校給食運営事業
- 15 社会教育総務事務費
- 16 文化財保護費
- 17 成人式事業
- 18 生涯学習事業
- 19 公民館運営事業
- 20 図書館運営費
- 21 団体補助事業(スポーツ少年団)
- 22 茨城国体選手強化支援事業